



# 石橋レポ 第31号



発行日：平成31年4月1日（隔月1日発行）

杉浦のつぶやき



皆さん、こんにちは、開発部の杉浦です。新たな年号が「令和」と発表され、5月に改元されることとなりました。という訳で、今月号がいよいよ平成最後の「石橋レポ」となります。メディアなどでは「平成」を振り返る番組や企画も数多く見受けられ、本当に平成が終わるんだと、少し寂しさも感じております。個人的に「平成」を振り返りますと、大学1年生の時に「平成」を迎えました。あれから31年、この間に就職、結婚、子育てに転職と人生の節目となる大きなイベントも多く体験し、アツという間の31年だったと感じております。良いことも悪いこともそれなりにありましたが、幸いにも家族共々、大きなケガや病気もなく健康に過ごすことができたことが、一番かなと感じております。一方、世間的には、これまでに経験したことのないような地震や台風などの自然災害に多く見舞われ、多くの尊い命が失われました。また、これまででは考えられなかった事件や事故も多く発生し、被害に遭われた方には心よりお見舞い申し上げます。かつての日本では「水と安全はただ」と言われましたが、今では「自分の身は自分で守る」という自己責任的な考えが非常に重要になりました。「令和」の時代では、安心・安全に暮らせる世の中になることを切に願いたいものです。

2019年1月1日時点の「公示価格」が発表されました。



国土交通省は先月、1月1日時点の公示価格を発表した。愛知県の商業地が4.6%のプラスと6年連続で上昇。ホテルやマンション、オフィスの用地取得競争に加えて、交通の利便性が高い都心部が居住地として見直されていることも上昇要因である。市町村別の住宅地では長久手市が3年連続で県内1位の伸び率だった。次いで豊田市、刈谷市、大府市が続くが、自動車産業の好調を背景に根強い住宅需要があることが上昇の要因だ。

### <圏域別の地価変動率の推移>

	住宅地					商業地				
	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
全国	-0.4	-0.2	0.0	0.3	0.6	0	0.9	1.4	1.9	2.8
三大都市圏										
東京圏	0.5	0.6	0.7	1	1.3	2.0	2.7	3.1	3.7	4.7
大阪圏	0	0.1	0	0.1	0.3	1.5	3.3	4.1	4.7	6.4
名古屋圏	0.8	0.8	0.6	0.8	1.2	1.4	2.7	2.5	3.3	4.7
地方圏	-1.1	-0.7	-0.4	-0.1	0.2	-1.4	-0.5	-0.1	0.5	1

ちょっと一息頭の体操

<前号の答え>

6	1	7	4	9	5	2	3	8
4	2	8	1	3	6	7	5	9
3	5	9	8	2	7	4	1	6
7	9	5	6	4	3	8	2	1
2	8	4	5	7	1	9	6	3
1	3	6	2	8	9	5	7	4
8	7	1	3	5	4	6	9	2
5	4	3	9	6	2	1	8	7
9	6	2	7	1	8	3	4	5

### <数独のルール>

- 1、空いているマスに1~9の数字をいれる。
  - 2、縦・横の各列及び、太線で囲まれた3×3のロック内に同じ数字が複数入ってはいけないルールは以上です。簡単ですよ。
- でもやってみると意外に難しいですよ。  
正解は次号にてお知らせします。

<問31>

5			4			3
	1		2			6
		4	6	8		
		4	7			
9	3			5		7
		2	3			
	9		8	2		
	2				1	
1			3			4

● お問い合わせ先

## 石橋建設興業株式会社

碧南市山神町2丁目72番地

TEL: 0566-42-8181

FAX: 0566-42-8833

E-mail: ishi1957@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ: [石橋建設興業](#) [検索](#)

● 営業内容

・土木工事

・建築工事

・造園工事

・舗装工事

・アスファルトガラ、コンクリートガラ、建設発生土のリサイクル

・重機械の施工

・建設用資材の納入販売

・宅地建物取引業

第二事業部 開発部 都築一雄(携帯)090-1235-0237 / 杉浦幹夫(携帯)080-2658-3035